

令和8年2月2日

「学生から選ばれる企業育成セミナー 第6回学生プレゼン編」

～約20社の企業担当者と約60名の学生が採用面接などのロールプレイを実施～

令和8年2月5日(木)、鳥取大学共通教育棟A20講義室にて、「学生から選ばれる企業育成セミナー(全6回)」の第6回目「学生プレゼン編」として、セミナーに参加している企業20社(予定)の担当者が地域就業論の授業履修生約60名に対し、これまでのセミナーで習得した人材採用スキルを学生に実践するロールプレイとして実施します。

1月22日(木)に予定されておりましたが大雪による休講で延期いたしました

当該セミナーは鳥取大学との共催で鳥取県が主催して令和5年度より実施しており、セミナーに参加する企業担当者は第5回までのセミナーで学んだ内容のうち、「会社説明」および「採用面接」のスキルを、第6回となるセミナー最終回に実際の学生にロールプレイとして実践する事で、その後の採用業務に活かすことを目指します。(次ページ参照)

一方の学生にとっても、将来実際の就活で直面するシーンを低学年次の時に体験する事で、早いうちから就業への意識が高まることが期待でき、社内人・学生双方にとって価値のあるものにする事を狙いとしています。

日 時：令和8年2月5日(木) 16:30～18:00 (次ページの15:00～は企業担当者への当日説明)

会 場：鳥取大学共通教育棟A20講義室

参加者：企業担当者(最大)20社20名 学生(地域就業論履修生) 約60名

ロールプレイ タイムスケジュール

1回目①「会社説明」 [16分]		1回目②「採用面接」 [18分]		[2分]	2回目	2回目
・企業担当者からグループの学生全員に対し説明	5分	・企業担当者からグループの学生2人に順に※面接ロールプレイ	6分 × 2人	企業担当者は学生から評価シートを受け取り次のグループへ移動	① 「会社説明」	② 「採用面接」
・説明を聞いて、各学生からの質問に対するフリートーク	5分	※学生への質問項目は「学生時代に最も力を入れたこと」とする				
・「会社説明評価シート」へ、学生・企業担当者それぞれが結果を記入	3分	・「採用面接評価シート」へ、学生・企業担当者それぞれが結果を記入	3分			
・双方で評価をフィードバック	3分	・双方で評価をフィードバック	3分			

【本件に関する問い合わせ先】

鳥取大学地域未来共創センター 山下

電話 0857-31-6028

Mail tyamashita@tottori-u.ac.jp

令和7年度

「学生から選ばれる企業」 育成セミナー

最近の学生の特徴から、企業説明会、採用面接のノウハウなど、採用から新入社員の育成まで
少人数で体系的に学ぶことによって、**採用力の向上**を目指します！

対象 県内中小企業の採用担当者等

定員 20名 ※申込者数が定員を超える場合は、初参加の事業者を優先して受講決定します。
初参加の事業者で定員に達した場合、受付を終了します。

会場 ①～⑤エキバル倉吉 多目的ホール
⑥鳥取大学鳥取キャンパス A20講義室

日程 ※連続講座ですので、原則すべての講座に参加してください。



**参加
無料**

1 学生の志向編 8月6日(水) 午後0:30～4:30

令和7年

- ・最近の学生の企業選びの傾向を知る
- ・内定辞退の防止策を学ぶ
- ・採用活動における課題共有

2 母集団形成編 9月9日(火) 午後0:30～4:30

- ・母集団を増やすためにできることを知る
- ・インターンシップの有効活用と重要性を学ぶ
- ・学生とのコミュニケーションの基本

3 企業説明会編 10月8日(水) 午後0:30～5:00

- ・学生を惹きつける説明会のあり方を学ぶ
- ・伝えるべき自社の魅力整理
- ・説明会時のプレゼンのポイント

4 面接内定編 11月11日(火) 午後0:30～4:30

- ・面接官の心構えや基本スタンスを理解する
- ・面接時の留意点を学ぶ
- ・学生の能力を見抜く深掘質問のポイント

5 新入社員育成編 12月9日(火) 午後0:30～4:30

- ・内定者へのフォローについて理解する
- ・新入社員との関わり方・育成のコツを学ぶ
- ・新人育成の具体策を考える

6 学生プレゼン編 鳥大生にPR！ ~~1月22日(木)~~ 午後3:00～6:00

令和8年

- ・これまでのセミナーを踏まえた自社説明 & 採用面接をロールプレイにより学生に実践
- ・学生との意見交換によるブラッシュアップ

＜過年度参加者の声＞



講義やロールプレイだけでなく、他の企業の方とも意見交換することができ、とても勉強になりました。

学生プレゼンでこれまでに学んだことを実践することができ、採用活動の改善に役立ちました。

